



グリッド、サイト、またはノードの名前を変更 する

StorageGRID software

NetApp
December 03, 2025

目次

| | |
|-------------------------------|----|
| グリッド、サイト、またはノードの名前を変更する | 1 |
| 名前変更手順を使用する | 1 |
| 名前の変更手順は何ですか? | 1 |
| システム名と表示名はどこに表示されますか? | 1 |
| 表示名の要件 | 3 |
| 表示名のベストプラクティス | 4 |
| 表示名を追加または更新する | 5 |
| グリッド、サイト、ノードの名前を変更する方法 | 5 |
| 表示名をシステム名に戻す | 10 |

グリッド、サイト、またはノードの名前を変更する

名前変更手順を使用する

必要に応じて、グリッド マネージャ全体、各サイト、および各ノードに表示される表示名を変更できます。表示名は、必要なときにいつでも安全に更新できます。

名前の変更手順は何ですか？

StorageGRID を最初にインストールするときに、グリッド、各サイト、および各ノードの名前を指定します。これらの初期名は「システム名」と呼ばれ、StorageGRID全体で最初に表示される名前です。

システム名は内部StorageGRID操作に必要であり、変更できません。ただし、名前変更手順を使用して、グリッド、各サイト、および各ノードの新しい表示名を定義することができます。これらの表示名は、基盤となるシステム名の代わりに (または場合によっては基盤となるシステム名に加えて)、さまざまなStorageGRIDの場所に表示されます。

名前変更手順は、タイプミスを修正したり、異なる命名規則を実装したり、サイトとそのすべてのノードが再配置されたことを示す場合に使用します。システム名とは異なり、表示名は、StorageGRID の操作に影響を与えることなく、必要に応じていつでも更新できます。

システム名と表示名はどこに表示されますか？

次の表は、StorageGRIDユーザー インターフェイスおよびStorageGRIDファイルでシステム名と表示名が表示される場所をまとめたものです。

| Location | システム名 | 表示名 |
|--|---|--|
| グリッドマネージャーページ | アイテムの名前が変更されない限り表示されます | <p>項目の名前が変更されると、システム名の代わりに次の場所に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ダッシュボード [Nodes]ページ 高可用性グループ、ロードバランサエンドポイント、VLANインターフェース、キー管理サーバ、グリッドパスワード、ファイアウォール制御の構成ページ アラート ストレージプールの定義 オブジェクトメタデータ検索ページ アップグレード、ホットフィックス、SANtricity OS のアップグレード、廃止、拡張、回復、オブジェクトの存在確認などのメンテナンス手順に関連するページ サポートページ (ログと診断) シングル サインオン ページ、管理ノードの詳細の表にある管理ノードのホスト名の横 |
| ノード > ノードの*概要*タブ | 常に表示 | アイテムの名前が変更された場合にのみ表示されます |
| グリッド マネージャーの従来のページ (例: サポート > グリッド トポロジ) | 表示 | 表示されません |
| ノードヘルス API | 常に返される | アイテムの名前が変更された場合にのみ返されます |
| SSH を使用してノードにアクセスするときにプロンプトを表示する | <p>アイテムの名前が変更されていない限り、プライマリ名として表示されます。</p> <pre>admin@SYSTEM-NAME: ~ \$</pre> <p>項目名を変更するときに括弧内に含まれるもの:</p> <pre>admin@DISPLAY-NAME (SYSTEM-NAME) :~ \$</pre> | <p>アイテムの名前が変更されたときにプライマリ名として表示されるもの:</p> <pre>admin@DISPLAY-NAME (SYSTEM-NAME) :~ \$</pre> |

| Location | システム名 | 表示名 |
|--|----------------|--|
| `Passwords.txt`リカバリパッケージ内のファイル | 表示 Server Name | 表示 Display Name |
| `/etc/hosts`すべてのノード上のファイル 例えば： 10.96.99.128 SYSTEM- NAME 28989c59-a2c3- 4d30-bb09-6879adf2437f DISPLAY-NAME localhost-grid # storagegrid-gen-host | 常に2列目に表示されます | アイテムの名前が変更されると、4番目の列に表示されます |
| topology-display-names.json (AutoSupportデータに含まれる) | 含まれません | 項目の名前が変更されていない限り空です。それ以外の場合は、グリッド、サイト、およびノード ID を表示名にマッピングします。 |

表示名の要件

この手順を使用する前に、表示名の要件を確認してください。

ノードの表示名

ノードの表示名は、次の規則に従う必要があります。

- StorageGRIDシステム全体で一意である必要があります。
- StorageGRIDシステム内の他の項目のシステム名と同じにすることはできません。
- 1文字以上 32文字以下でなければなりません。
- 数字、ハイフン (-)、大文字、小文字を含めることができます。
- 文字または数字で開始または終了できますが、ハイフンで開始または終了することはできません。
- すべて数字にすることはできません。
- 大文字と小文字は区別されません。例えば、`DC1-ADM`そして`dc1-adm`重複とみなされます。

名前の変更によって表示名またはシステム名が重複しない限り、以前別のノードで使用されていた表示名を使用してノードの名前を変更できます。

グリッドとサイトの表示名

グリッドとサイトの表示名は、次の例外を除いて同じルールに従います。

- スペースを含めることができます。
- 次の特殊文字を含めることができます: = - _ : , . @ !

- ハイフンを含む特殊文字で開始および終了できません。
- すべて数字または特殊文字を使用できます。

表示名のベストプラクティス

複数の項目の名前を変更する予定の場合は、この手順を使用する前に、一般的な命名スキームを文書化してください。名前が一意で、一貫性があり、一目で理解しやすいことを保証するシステムを考え出してください。

組織の要件に適合する任意の命名規則を使用できます。何を含めるかについては、次の基本的な提案を検討してください。

- サイトインジケター: 複数のサイトがある場合は、各ノード名にサイトコードを追加します。
- ノードタイプ: ノード名は通常、ノードのタイプを示します。次のような略語も使えます s、adm、そして gw(ストレージノード、管理ノード、ゲートウェイノード)。
- ノード番号: サイトに特定のタイプのノードが複数含まれている場合は、各ノードの名前に一意の番号を追加します。

時間の経過とともに変化する可能性のある名前に具体的な詳細を追加する前に、よく考えてください。たとえば、IP アドレスは変更される可能性があるため、ノード名に IP アドレスを含めないでください。同様に、機器を移動したりハードウェアをアップグレードしたりすると、ラックの場所やアプライアンスのモデル番号が変わることがあります。

表示名の例

StorageGRIDシステムに3つのデータセンターがあり、各データセンターに異なるタイプのノードがあるとします。表示名は次のように単純なものになります。

- グリッド: StorageGRID Deployment
- 最初のサイト: Data Center 1
 - dc1-adm1
 - dc1-s1
 - dc1-s2
 - dc1-s3
 - dc1-gw1
- 2番目のサイト: Data Center 2
 - dc2-adm2
 - dc2-s1
 - dc2-s2
 - dc2-s3
- 3番目のサイト: Data Center 3
 - dc3-s1
 - dc3-s2

表示名を追加または更新する

この手順を使用して、グリッド、サイト、およびノードに使用される表示名を追加または更新できます。1つのアイテム、複数のアイテム、またはすべてのアイテムの名前を同時に変更できます。表示名を定義または更新しても、StorageGRID の操作にはまったく影響しません。

開始する前に

- *プライマリ管理ノード*から、["サポートされているウェブブラウザ"](#)。



プライマリ以外の管理ノードから表示名を追加または更新できますが、回復パッケージをダウンロードするには、プライマリ管理ノードにサインインする必要があります。

- あなたは["メンテナンスまたはルートアクセス権限"](#)。
- プロビジョニング パスフレーズを持っています。
- 表示名の要件とベスト プラクティスを理解しています。見る["グリッド、サイト、ノードの名前を変更する"](#)。

グリッド、サイト、ノードの名前を変更する方法

StorageGRIDシステム、1つ以上のサイト、または1つ以上のノードの名前を変更できます。

名前の変更によって表示名またはシステム名が重複しない限り、以前別のノードで使用されていた表示名を使用できます。

名前を変更する項目を選択

まず、名前を変更する項目を選択します。

手順

1. メンテナンス > タスク > グリッド、サイト、ノードの名前変更 を選択します。
2. *名前の選択*ステップでは、名前を変更する項目を選択します。

| 変更する項目 | 命令 |
|------------------------------|--|
| システム内のすべてのもの（またはほぼすべてのもの）の名前 | <ol style="list-style-type: none"> a. *すべて選択*を選択します。 b. 必要に応じて、名前を変更したくない項目をクリアします。 |
| グリッドの名前 | グリッドのチェックボックスを選択します。 |
| サイトとそのノードの一部または全部の名前 | <ol style="list-style-type: none"> a. サイトのテーブル ヘッダーにあるチェック ボックスを選択します。 b. 必要に応じて、名前を変更したくないノードをクリアします。 |

| 変更する項目 | 命令 |
|--------|---------------------|
| サイト名 | サイトのチェックボックスを選択します。 |
| ノードの名前 | ノードのチェックボックスを選択します。 |

3. *続行*を選択します。
4. 選択した項目が含まれる表を確認します。
 - *表示名*列には、各アイテムの現在の名前が表示されます。アイテムの名前が変更されていない場合、その表示名はシステム名と同じになります。
 - システム名列には、インストール中に各項目に入力した名前が表示されます。システム名はStorageGRID の内部操作に使用され、変更できません。たとえば、ノードのシステム名はそのホスト名である場合があります。
 - タイプ列は、アイテムのタイプ (グリッド、サイト、または特定のノード タイプ) を示します。

新しい名前を提案する

*新しい名前を提案*ステップでは、各アイテムの表示名を個別に入力することも、アイテムの名前を一括変更することもできます。

アイテムの名前を個別に変更する

名前を変更する各項目の表示名を入力するには、次の手順に従います。

手順

1. 表示名 フィールドに、リスト内の各項目の提案された表示名を入力します。

見る["グリッド、サイト、ノードの名前を変更する"](#)命名要件を学習します。

2. 名前を変更したくないアイテムを削除するには、 *リストから削除*列に表示されます。

アイテムに新しい名前を提案しない場合は、テーブルからそのアイテムを削除する必要があります。

3. テーブル内のすべての項目に新しい名前を提案したら、[名前の変更] を選択します。

成功メッセージが表示されます。新しい表示名は、Grid Manager 全体で使用されるようになりました。

アイテムの名前を一括変更

アイテム名に共通の文字列があり、それを別の文字列に置き換える場合は、一括名前変更ツールを使用します。

手順

1. *新しい名前を提案*ステップでは、*一括名前変更ツールを使用する*を選択します。

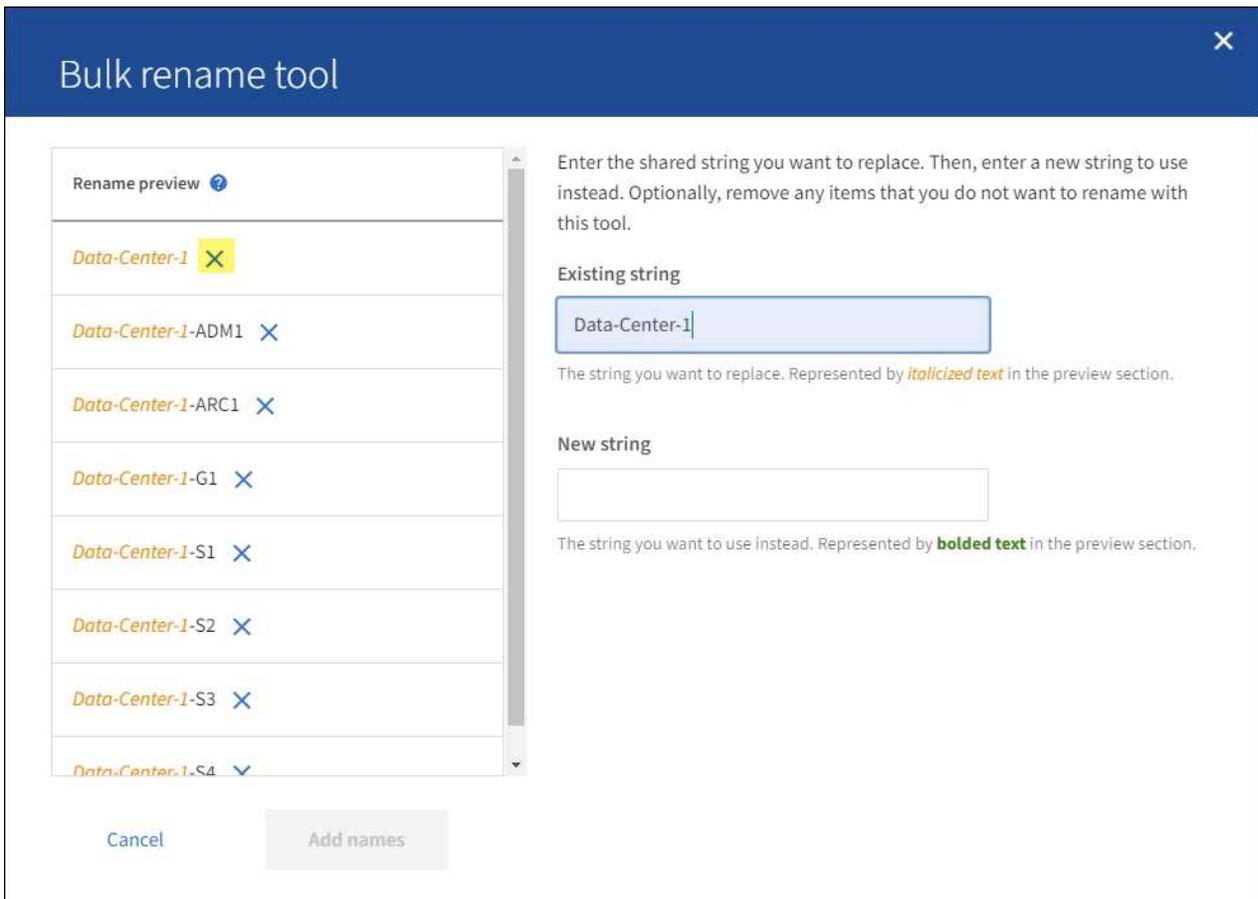
*名前の変更プレビュー*には、*新しい名前を提案*ステップで表示されたすべての項目が含まれます。プレビューを使用すると、共有文字列を置き換えた後の表示名がどのように表示されるかを確認できます。

2. *既存の文字列*フィールドに、置き換えたい共有文字列を入力します。例えば、置き換えたい文字列が Data-Center-1、*Data-Center-1*と入力します。

入力すると、左側の名前のどこにテキストが見つかったとしても、そのテキストが強調表示されません。

3. 選択このツールで名前を変更したくない項目を削除します。

たとえば、文字列を含むすべてのノードの名前を変更したいとします。`Data-Center-1`ですが、`Data-Center-1`サイト自体。選択名前変更のプレビューからサイトを削除します。



4. 新しい文字列 フィールドに、代わりに使用する置換文字列を入力します。たとえば、「DC1」と入力します。

見る["グリッド、サイト、ノードの名前を変更する"](#)命名要件を学習します。

置換文字列を入力すると、左側の名前が更新されるので、新しい名前が正しいかどうかを確認できません。

5. プレビューに表示された名前に問題がなければ、「名前を追加」を選択して、「新しい名前を提案」ステップのテーブルに名前を追加します。
6. 必要に応じて追加の変更を行うか、**X**名前を変更したくない項目を削除します。
7. テーブル内のすべての項目の名前を変更する準備ができたなら、「名前の変更」を選択します。

成功メッセージが表示されます。新しい表示名は、Grid Manager 全体で使用されるようになりました。

リカバリパッケージをダウンロードする

アイテムの名前変更が完了したら、新しい回復パッケージをダウンロードして保存します。名前を変更したアイテムの新しい表示名は、`Passwords.txt`ファイル。

手順

1. プロビジョニング パスフレーズを入力します。
2. *リカバリパッケージのダウンロード*を選択します。

ダウンロードはすぐに開始されます。

3. ダウンロードが完了したら、`Passwords.txt`ファイルを開くと、すべてのノードのサーバー名と、名前が変更されたノードの表示名が表示されます。
4. コピー `sgws-recovery-package-id-revision.zip`ファイルを2つの安全でセキュリティ保護された別々の場所に保存します。



リカバリ パッケージ ファイルには、StorageGRIDシステムからデータを取得するために使用できる暗号化キーとパスワードが含まれているため、セキュリティ保護する必要があります。

5. 最初のステップに戻るには、[完了] を選択します。

表示名をシステム名に戻す

名前を変更したグリッド、サイト、またはノードを元のシステム名に戻すことができます。アイテムをシステム名に戻すと、Grid Manager ページやその他のStorageGRID の場所には、そのアイテムの表示名が表示されなくなります。アイテムのシステム名のみが表示されます。

手順

1. メンテナンス > タスク > グリッド、サイト、ノードの名前変更 を選択します。
2. *名前の選択*手順では、システム名に戻す項目を選択します。
3. *続行*を選択します。
4. 新しい名前を提案 ステップでは、表示名を個別または一括でシステム名に戻します。

システム名を個別に復元する

- a. 各アイテムの元のシステム名をコピーして*表示名*フィールドに貼り付けるか、**X**元に戻したくない項目を削除します。

表示名を元に戻すには、表示名 フィールドにシステム名が表示されている必要がありますが、名前の大文字と小文字は区別されません。

- b. *名前の変更*を選択します。

成功メッセージが表示されます。これらのアイテムの表示名は使用されなくなりました。

システム名を一括で元に戻す

- a. *新しい名前を提案*ステップでは、*一括名前変更ツールを使用する*を選択します。
- b. *既存の文字列*フィールドに、置き換えたい表示名の文字列を入力します。
- c. 新しい文字列 フィールドに、代わりに使用するシステム名文字列を入力します。
- d. 新しい名前を提案*ステップのテーブルに名前を追加するには、「*名前を追加」を選択します。
- e. 表示名 フィールドの各エントリがシステム名 フィールドの名前と一致していることを確認します。変更するか選択してください**X**元に戻したくない項目を削除します。

表示名を元に戻すには、表示名 フィールドにシステム名が表示されている必要がありますが、名前の大文字と小文字は区別されません。

- f. *名前の変更*を選択します。

成功メッセージが表示されます。これらのアイテムの表示名は使用されなくなりました。

5. 新しいリカバリパッケージをダウンロードして保存する。

元に戻したアイテムの表示名は、`Passwords.txt`ファイル。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。